

昨年、皆様に提供している食品の新工場建設計画を決定しました。その計画の一環で食の製造を担う株式会社リフシアネットを新たにセントラルキッチン事業部「タンポポ」としてリフシアに統合いたしました。

一方新型コロナウイルスは、変異株による感染拡大を繰り返すなどまだまだ油断できない状況ですが、徐々に社会活動も正常化に向かい始め、感染対策のもとではありますが、少し光も見えてきたように感じます。



株式会社リフシア 取締役副社長 小嶋 達之

明けましておめでとーいります

リフシアネット統合と基本方針

リフシア

タンポポ

リフシア セントラルキッチン事業部・タンポポ

- 背景
- 新工場建設 ・製造環境改善、製造能力向上 ・衛生管理 (HACCP) 対応
 - 在宅要介護者の自立支援・重度化防止に向け、食を通じた関りは社会的要請である
 - 理念のもと栄養を通じた地域社会への貢献

セントラルキッチン「タンポポ」の基本方針

食べ物というモノを管理する「食物栄養」に加え、ヒトに寄り添って、人間の栄養管理をする「人間栄養」を推進する

在宅という臨床場面の栄養管理

- ・加齢や疾患などに伴い痩せる状態(栄養失調)
- ・痩せるのを防ぐため、多職種連携のもとでの栄養介入
- ・栄養改善により機能訓練や服薬効果などの高まり
- ・自立支援や重度化防止につながり在宅限界を高める

栄養ケアステーションとしての役割

- ・地域住民が栄養ケアの支援・指導を受けることの出来る拠点
- ・栄養相談、健康イベントセミナー、料理教室、栄養教室開催など

皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は、多くの方にお力添えをいただき誠にありがとうございます。改めて昨年を振り返りますと、ウクライナなど海外情勢の激動から、資源価格急騰、急激な円安や、国内でも食料品や生活必需品の相次ぐ値上げなど、私たちの暮らしにも大きな影響をもたらしました。

リフシアでは、本年も職員一同、温かみのある、そして専門性と根拠に基づいた質の高いサービスを提供する所存です。今までと変わらぬよう指導・鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。2023年の干支は「癸卯(みずのとう)」とのことです。この癸卯は、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良さを表しているそうです。皆様にとっても良い年であり、皆様をお祈り申し上げます。



リフシア 歳時記

ぷちらいふ編集室が選んだ「スタッフブログ」のベストショット

「私たちは寒さに負けないで炭火で秋刀魚まつり!このあとは焼き芋も焼きます」(リフシア神明)

季節を味わう

「私たちが子供たちが遊びに来ました。お菓子をプレゼント中です。(リフシア矢畑)」

ハロウィンパーティー

夏はかき氷、秋は果物を!(リフシア善住)

「私たちがスタッフは皆さまの笑顔から元気を感じたいです。本年も宜しくお願いします。(リフシア大庭)」

「私たちが仮装してお菓子をいただきます」と派手な衣装に着替えました。今年はコロナ退散の願いを込めたハロウィンとなりました。(リフシア神明)

笑顔がたくさん生まれる一年になりますように!

ホームページのスタッフブログからご覧になれます

コロナ禍で外出の機会が少なくなりましたが、今年はもつと出かけを企画しますね。(リフシア香川)

お詫びと訂正

ぶちらいふ秋号(Vol.68)で紹介いたしました「接遇プレゼンテーション大会」の記事に誤りがありましたので訂正してお詫びいたします。最優秀賞 リフシア柳島、優秀賞 リフシア善行、リフシア松が丘となっていました。正しくはリフシア鵜沼海岸 サークル名「スマイル鵜沼」、テーマ「お客様に活動を楽しんでもらおう」です。

らいふ通信「ぶちらいふ」冬号 Vol.69
2023年1月15日(季刊発行)
編集/ぶちらいふ編集室
〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園 2822-1
TEL:0467-55-5102 FAX:0467-55-5103
発行/株式会社リフシア

後編集

新年号のご挨拶では(株)リフシアネット「タンポポ」が(株)リフシアに統合され、食品の新工場を建設中であると伝えました。

コロナ禍の生活が長くなり、フレイル予防に向け高齢者もバランスの良いお食事を心がけることが大切です。心や体の衰えは年のせいと考えず、今の食習慣が低栄養になっていないか、「タンポポ」の管理栄養士にご相談ください。

お問合せ先

セントラルキッチンタンポポ

☎0467-38-7315



リフシア鶴沼海岸
デイサービス管理者
中村和人



リフシア萩園
デイサービス管理者
松尾敦子



リフシア松が丘
デイサービス管理者
大川幸恵



EBC担当部長
益田康輔

生き生きと自分らしく暮らしたい人、 デイサービスで活動の場を広げましょう！

リフシアで「根拠に基づくケア(Evidence-Based・Care)」を推進するためにできた部署、略してEBC担当の益田康輔です。令和3年度から介護保険事業所で科学的介護システムLIFEの運用が始まりました。自立支援・重度化予防に向けて介護も医療のように客観的事実や根拠に基づいて「科学的に介護をしよう」という国の施策の下で、私たち介護事業者は専門性の高いサービスを求められています。今日はデイサービスの管理者の皆さんにお集まりいただき、具体的な取り組みを紹介してもらいました。

要介護になっても目的をもつて出かけよう！

大川(リフシア松が丘) デイサービスは集団レクや体操をイメージすると思いますが、加齢や疾患などにも不安を感じている事や困っている事がお一人おひとり違います。サービスの利用時に行う家屋調査とご本人やご家族への聞き取りが大切になります。少しでも住み慣れた自宅で生活を続けたいと思っ通つてくる方に、介護職・リハビリ職・看護職が協力してプログラムを考え、その変化や効果を記録して見えるようになっています。下の囲みの事例は具体的な目標に合わせて決めた活動で、A様も自主的に取り組まれています。



トを併用すれば同じ目的で機能訓練ができ、24時間の様子が把握できるのも特色です。建物の外周に作った坂道や砂利道のサーキットも大好評です。



外園リハビリサーキット(リフシア鶴沼海岸)
左は砂利道と飛び石、右は横断歩道。



趣味の活動です。お庭に畑を作り、野菜を育て収穫を楽しみます。リフシア萩園で理学療法と階段の昇降訓練(写真下)



益田 からだが元気になったら今度は趣味や好きなことなど新しい目標が生まれてきそうですね。
松尾(リフシア萩園) 無理やり体を動かすのではなく、「心が動けばからだも動く」、お客様自身が意欲的にここを利用されるのが大切だと思います。萩園は2004年の開設当初から通っている方もおられ、趣味活動等を通じてそれぞれ良い刺激で同世代の方が交流されています。もちろんリハビリ職の機能訓練をベースにしながら介護職も「心躍らせる活動プログラム」を沢山考えてくれます。

介護度が高くてでも
デイサービスで
自分らしく

大川 従来型のデイサービスは「介護度の高い方は入浴が目的で集団プログラムは参加できない」という声を聞いたことがあります。実は、デイサービスは要介護度3以上の方にも利用が期待されていて、リフシア松が丘は中重度者ケア体制を整え、医療的ニーズのある方が安心して利用できるようサービス提供時間を通じて看護師を配置しています。ご自宅での生活リズムやお食事と水分摂取の状況、排泄や排便など細かくお体の状況を把握し、密な関わりで個別のプログラムを提供しています。

科学的介護とは

益田 冒頭でもお話ししましたが、国が進める科学的介護システム「LIFE」は、どの様な内容のケアをするかだけでなくケアの成果を重視します。たとえばお客様のトイレなどの日常生活動作(ADL)が実際に良くなるなどの状態の変化の事を言います。リフシアではアウトカム(成果)への対応としてLIFEからお客様お一人おひとりのデー



「見える化」します。(下の図を参照)それをカンファレンスで活用することで今までよりも広い視点で客観的に評価できますのでケアの質も高まります。

今回集まったデイサービス管理者の皆さんも、しっかり根拠のあるケアを考え、お客様の在宅生活に貢献するサービスを提供しなければなりません。まずは運営する私たちが今までの取り組みを謙虚に振り返り、意識改革と「LIFE」の理解から一緒に取り組みましょう。

ADL (barthel index) 項目別の点数



	R3.11	R4.5	増減
1 食事	50.0%	55.6%	↑ 5.6%
2 移乗	44.4%	59.3%	↑ 14.8%
3 整容	44.4%	44.4%	→ 0.0%
4 トイレ	25.0%	61.1%	↑ 36.1%
5 入浴	5.6%	22.2%	↑ 16.7%
6 平地歩行	24.1%	35.2%	↑ 11.1%
7 階段昇降	13.9%	27.8%	↑ 13.9%
8 更衣	33.3%	41.7%	↑ 8.3%
9 排便	47.2%	47.2%	→ 0.0%
10 排尿	50.0%	52.8%	↑ 2.8%
平均	33.8%	44.7%	↑ 10.9%

事例

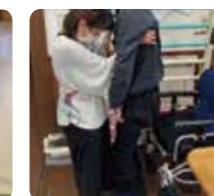
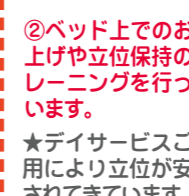
要介護度5のお客様(リフシア松が丘) デイサービスでの機能訓練 A様

- 目標**
- ① 離床時間を伸ばす。座位・立位保持能力が向上する。
 - ② 活動に参加し楽しみの時間を持てる。日常生活で出来ることが増える。

A様の活動内容



①職員が読み上げたお客様の名前を顔写真から探し先端に粘着テープがついた棒にてピックアップしたり、タオルたたみを行い指先や手を動かします。



②ベッド上でのお尻上げや立位保持のトレーニングを行っています。
★デイサービスご利用により立位が安定されてきています。

心が動けばからだも動く